

● 研究と交流・人材育成の拠点 ●

自然環境活用センターは昭和59年に建設された施設です。当初は地場産業や地域活動等を振興促進することを目的としていましたが、平成11年度に横濱康繼氏（元筑波大学教授）を所長に招き、南三陸のすばらしい自然の中で生物たちの営みを観察し、学ぶための施設に生まれ変わりました。

現在は「志津川ネイチャーセンター」の愛称と共に、南三陸エコカレッジ事業の拠点施設として、研究、教育・啓蒙、人材育成、地域活性化、環境関連政策への助言や提言など、幅広い業務を行っています。

他の市町村に先駆けて任期付研究員制度を導入するなど、専門性の高いスタッフによる運営を実現した、全国的にもユニークな施設です。



所在地・アクセス



自動車で

- ◇三陸自動車道 桃生津山ICから約20km (約30分)
- ◇仙台から国道45号線で90km (約120分)
- ◇東北自動車道 築館ICから約45km (約60分)

電車で

- ◇仙台駅 → 80分 → 気仙沼線 志津川駅 (快速利用)
- ◇東北新幹線 古川駅 → 陸羽東線11分 → 小牛田駅 → 石巻線經由気仙沼線40分 → 志津川駅 (快速利用)
- ◇東北新幹線 一ノ関駅 → 大船渡線66分 → 気仙沼駅 → 気仙沼線40分 → 志津川駅

問い合わせ先

〒986-0781 宮城県本吉郡南三陸町戸倉字坂本40
 Tel: 0226-46-9109 Fax: 0226-46-9115
 E-mail: sznature@arion.ocn.ne.jp
<http://www.sznature.jp>

南三陸町

志津川ネイチャーセンター

Shizugawa Nature Center

自然環境活用センター

南三陸エコカレッジ事業

志津川ネイチャーセンター（自然環境活用センター）では、南三陸町の豊かな自然環境を活用し、地域活性化を図るため、『南三陸エコカレッジ事業』を展開しています。地域資源の発掘と理解、そして持続的な資源活用方策の検討を目的とした調査・研究活動をベースに、多様な公開講座を企画・開催。自然の仕組みへの深い理解を促し、また広域的な交流を進めることで、人材育成と地域活性化を図っています。

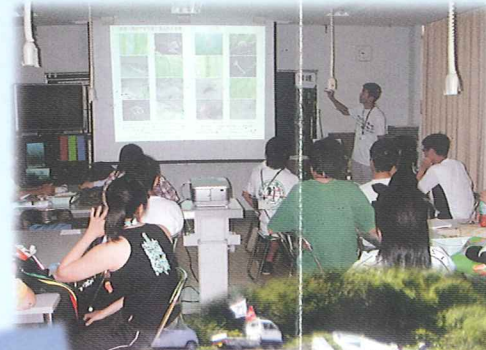
交流促進と 人材育成

教育・啓蒙活動

公開講座の開催

講演会・出前講義
(磯観察ツアー、スノーケリング教室、
海藻おしぼ講座、臨海実習など)

環境教育インターンシップ



持続的な 地域づくり に向けて

提言・技術指導

環境関連施策への助言・提言
磯焼け回復技術指導



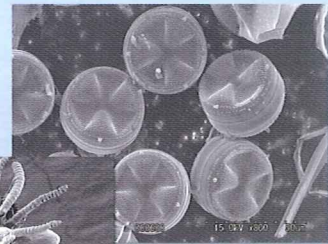
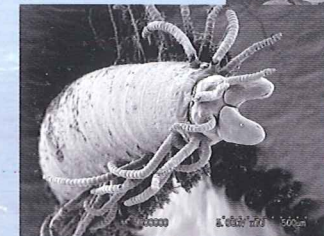
地域資源の 掘り起こし

地域に密着した基礎科学研究

志津川湾の生物相調査

志津川湾産魚類等の生態学的研究

環境教育教材開発



●教育・啓蒙活動に加え、様々な調査・研究活動に対応するために、電子顕微鏡を始めとした高度な機器類を備えています。